

「食品ロスを減らそう！」フードドライブを実施します（置賜総合支庁）

日本では、年間約472万トンの食品ロスが発生しています（令和4年度）。これは、国民一人あたり毎日おにぎり約一個分（103g）の食品を捨てている計算になります。

環境や食料問題の観点から、政府では2030年までに食品ロスを2000年度から半減することを目標としており、県では第3次山形県循環型社会形成推進計画に基づき取組みを進めています。この取組みの一環として、置賜総合支庁では、一般県民を対象としたフードドライブ[※]を実施します。

また、提供いただく方からの声を受け、生活消耗品も集めることとします。

つきましては、事業の周知と取組みの取材について、御協力くださるようお願いいたします。

※ フードドライブ

家庭で使わずに眠っている食品を職場などに持ち寄り、フードバンク（支援を必要としている方に食料を提供する団体）等に寄付する活動

記

1 日時・場所

- (1) 令和6年8月27日（火）午前8時～午後4時 置賜総合支庁1階ロビー
- (2) 令和6年8月28日（水）午前8時～午後4時 西置賜地域振興局総合案内窓口
（正面玄関をに入って左側の部屋）

※環境課職員が食品等をお預かりします

2 対象

(1) 食品

常温保存可能で、未開封かつ賞味期限が令和6年10月以降のもの

（例）インスタント食品、レトルト食品、缶詰、瓶詰、乾物（海苔など）、ふりかけ、調味料（しょうゆ、みそ、砂糖、食用油など）、お菓子、飲料（ジュース、お茶、水などでアルコール飲料を除く）、ギフトセット（お歳暮など）、お米（令和4年産以降）、乾麺、餅、粉ミルク

(2) 生活消耗品

未使用かつ未開封のもの

（例）ティッシュ、トイレットペーパー、タオル、洗剤、文房具

（次ページに続く）

3 集まった食品等の寄付

集まった食品等は特定非営利活動法人えき・まちネットこまつ*を通して、食の支援等を必要としている世帯等に提供します。

令和6年9月2日(月)の午後2時から、置賜総合支庁2階応接室において贈呈式を行う予定です。

【特定非営利活動法人えき・まちネットこまつ】

J R羽前小松駅を拠点とし、行政や学校など多様な団体との協働により、地域住民主体のまちづくりや地域づくりを推進する団体。

公共交通サービス機能、コミュニティー機能、まちの窓口機能、地場製品の販売機能を担うと共に、地域住民の教養向上や生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与している。

会員である県立置賜農業高校の生徒が活動の一環としてフードドライブや子ども食堂活動を行っている。

【問い合わせ先】

理事長 江本 一男

電話：0238-42-2533

ホームページ

<http://www.npo-ekimachi.org/>



4 その他

取材いただける場合は取材日前日の午後4時まで下記問い合わせ先まで御連絡ください。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【問い合わせ先】

置賜総合支庁保健福祉環境部環境課

課長補佐 横山

TEL：0238-26-6034

報道監 総務企画部長 佐々木秀徳